

2023年7月27日  
株式会社日立システムズ

## 日立システムズ従業員が「Microsoft Top Partner Engineer Award」に選出

株式会社日立システムズ（代表取締役 取締役社長：柴原 節男、本社：東京都品川区／以下、日立システムズ）は、このたび、日本マイクロソフト株式会社（以下、日本マイクロソフト）が発表した「Microsoft Top Partner Engineer Award」において、日立システムズの従業員が選出されたことをお知らせします。



Microsoft Top Partner Engineer Award □□

「Microsoft Top Partner Engineer Award」は、パートナー企業の中で活躍するエンジニアを表彰するもので、Azure・Modern Work・Business Applications・Security の4カテゴリにおいて、案件の実績や先進性、マイクロソフトテクノロジーの社内普及活動などを審査します。

今回、Azure のカテゴリにおいて、日立システムズの従業員が選出されました。

### 【Microsoft Top Partner Engineer Award <Azure>】

ビジネスクラウドサービス事業グループ アライアンス・サービス開発統括本部 阿部 智弘（アベ トモヒロ）

日立システムズは、クラウド活用事例やノウハウ、設計ガイドラインなどを全社横断組織「BCCoE（Business Cloud Center of Excellence）」で集積・活用し、お客さまのクラウド環境の改善を支援するとともに、社内のマイクロソフト認定技術者の育成支援や、社外へのエバンジェリズム活動にも注力しています。

また、「BCCoE」のノウハウ、クラウド関連の認定技術者の高度なスキルを活用して、クラウド環境を効率よく構築・運用するためのマネージドサービス群である Gateway for Business Cloud を提供しています。具体的には、セキュリティ構築・監視・運用を提供するセキュリティ分野、ネットワークを含めたクラウド環境の構築・監視・運用を提供するクラウド・ネットワーク&データセンター・IT 運用分野、業務運用を支援するコンタクトセンター&BPO<sup>\*1</sup>分野の3分野におけるマネージドサービスです。

日立システムズは、今後も継続的に「Microsoft Top Partner Engineer Award」等には選ばれる人財の輩出をめざすとともに、優れた人財と先進の情報技術を駆使してお客さまのデジタルトランスフォーメーション（DX）を支援してまいります。

\*1 BPO（Business Process Outsourcing）：業務の外部委託

## ■「Microsoft Top Partner Engineer Award」について

<https://blogs.partner.microsoft.com/partner-japan/top-partner-engineer-award-2023/>

■日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 パートナー技術統括本部 統括本部長 伊藤 信博 様のコメント  
日頃より日本マイクロソフトと連携いただき、心より御礼申し上げます。このたび、阿部 智弘様のご活躍を称え、「Microsoft Top Partner Engineer Award」を贈呈する運びとなりました。

幅広くビジネスに貢献され、マイクロソフトのテクノロジーの普及にご尽力いただいている方々を対象とした「Microsoft Top Partner Engineer Award」は、当社にとっても非常に重要な取り組みです。今回の授賞が阿部 智弘様の豊富な知見と経験を裏付け、少しでもビジネスの後押しとなれば幸いです。

今後も、日本マイクロソフトは日立システムズ様ならびに阿部 智弘様との連携を通じて、お客さまのデジタルトランスフォーメーションを実現してまいります。

## ■日立システムズのマイクロソフト事業について

日立システムズは、製造、流通、金融、公共などの各業種における先進的なクラウド活用事例を基にマネジメント、ネットワーク、セキュリティなどのサービスをパッケージ化（標準体系化）し、適切なクラウド環境やクラウドネイティブな環境を迅速に実現するソリューションを提供しています。

マイクロソフト事業として、これまでに日本マイクロソフトと日立システムズは 30 年以上の協業を推進して強固なパートナーシップを築き、「Microsoft Cloud Partner Program」において「Data & AI（Azure）」「Digital & App Innovation（Azure）」「Infrastructure（Azure）」のパートナー認定を取得しています。また、社内のマイクロソフト認定技術者の育成支援や、社外へのエバンジェリズム活動にも注力しています。

## ■日立システムズのマネージドサービス事業について

日立システムズは、2024 年中期経営計画においてクラウド市場拡大に合わせ、マルチクラウド環境に対応したマネージドサービスの提供による事業の拡大をめざしています。

そこで、マルチクラウド環境を効率よく構築・運用するために必要な各種サービスを体系化し、お客さまの課題を解決するマルチクラウドソリューション Gateway for Business Cloud を提供しています。これまで日立システムズが培ったマルチクラウド環境におけるノウハウに基づき、セキュリティ・クラウドの導入・運用を支援する各種サービス、業種・業界ガイドラインに準拠したサービス、データ分析に基づいた業務分析・改善提案を特長としています。

これにより、クラウド利活用がもたらすお客さまのデジタルライゼーション、モダナイゼーションを支援し、お客さまのニーズに合った付加価値の高いサービスを提供します。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/ind/m-cloud/> をご覧ください。

■日立システムズのマイクロソフト事業に関連するニュースリリース・お知らせについて

国内トップシェア TOSS シリーズの輸出入通関申告自動計算システム「TOSS-CUSTOM/D」、クラウド版サブスクリプションサービスを提供開始

<https://www.hitachi-systems.com/news/2023/20230703.html>

Microsoft Azure を活用した総合経費管理システム「Traveler'sWAN」を販売開始

<https://www.hitachi-systems.com/news/2023/20230426.html>

岐阜市が ICT 活用や働き方改革の実現に向け、日立システムズと ICT 基盤を刷新

<https://www.hitachi-systems.com/news/2022/20220125.html>

■日立システムズについて

日立システムズは、企業理念に掲げる「真に豊かな社会の実現に貢献する」ために、日立グループの社会イノベーション事業を支える一員としてサステナビリティ経営を推進しています。強みであるさまざまな業種の課題解決で培ってきたお客さまの業務知識やノウハウを持つ人財・サービスインフラを活用したデジタルイノベーションサービスと、日立の先進的なデジタル技術を活用した Lumada やパートナーと連携した独自のサービスによりお客さまのデジタル変革を徹底的にサポート。社会課題を解決するだけでなく、社会価値、環境価値、経済価値の 3 つの価値向上に貢献し、人々の Quality of Life の向上とお客さまの価値向上を支援してまいります。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

以上

\*Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。